

## 2022年度 公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会 事業報告 (2022年4月1日から2023年3月31日まで)

2022年度は、新型コロナウイルス感染症の影響のなか、公益社団法人として、グラウンド・ゴルフの普及振興を図り、もって国民の体力の向上、心身の健全な発達と生涯スポーツの振興に寄与することを目的に掲げ、スポーツ庁、公益財団法人日本スポーツ協会、同加盟団体及び各関係団体・機関等との協力・連携を図り事業活動を展開した。

### 1. 交歓大会事業（公益目的事業）

#### (1) 第35回全国グラウンド・ゴルフ交歓大会

- ・期 日 10月5日（水）～6日（木）
- ・開催地 群馬県高崎市（和田橋運動広場、八千代運動広場）
- ・参加者 1,440名

#### (2) 第16回全国グラウンド・ゴルフレディース交歓大会

- ・期 日 5月18日（水）～19日（木）
- ・開催地 滋賀県甲賀市（甲賀市水ロスポートの森）
- ・参加者 576名

#### (3) 第77回国民体育大会グラウンド・ゴルフ競技会

- ・期 日 9月17日（土）～18日（日）
- ・開催地 栃木県高根沢町（高根沢町町民広場）
- ・参加者 540名

#### (4) ブロック大会

・北海道・東北（宮城県）			中止
・関 東（東京都）	10月26日（水）～27日（木）	1,152名	
・北 信 越（石川県）	5月29日（日）	326名	
・東 海（三重県）	5月25日（水）～26日（木）	423名	
・近 畿（京都府）	11月9日（水）～10日（木）	576名	
・中 国（島根県）	6月1日（水）～2日（木）	593名	
・四 国（徳島県）	10月26日（水）～27日（木）	562名	
・九 州（佐賀県）	11月16日（水）	896名	
	合 計	4,528名	

#### (5) 第17回ジュニアグラウンド・ゴルフ発祥地大会への協力

- ・期 日 8月6日（土）
- ・開催地 鳥取県湯梨浜町（グラウンド・ゴルフのふる里公園「潮風の丘とまり」）

(6) ジュニア普及事業への助成

兵庫県協会(※)、岡山県協会が主催するジュニア普及事業へ助成した。

※台風接近による雨天により事業は中止となったため一部助成

## 2. 指導者育成事業(公益目的事業)

(1) 1級普及指導員<マスター>養成講習会(中央講習会)

- ・受講者がUSB教材を活用した講義を視聴し、課題を作成、提出して行った。
- ・参加者 80名

(2) 2級普及指導員<ゴールド>養成講習会(ブロック講習会)

- ・受講者がUSB教材を活用した講義を視聴し、課題を作成、提出して行った。
- ・北海道・東北 60名
- ・関東 78名
- ・北信越 12名
- ・東海 19名
- ・近畿 57名
- ・中国 77名
- ・四国 33名
- ・九州 78名

合計 414名

(3) 3級普及指導員<シルバー>養成講習会(都道府県講習会)

都道府県単位で実施をしている3級普及指導員<シルバー>養成講習会では、2,445名の養成、認定が行われた。

(4) 2級・3級普及指導員グラウンド・ゴルフ研修交歓大会

- ・北海道・東北(岩手県) 中止
- ・関東(神奈川県) 中止
- ・北信越(石川県) 5月28日(土) 145名
- ・東海(岐阜県) 10月18日(火)～19日(水) 240名
- ・近畿(大阪府) 12月5日(月)～6日(火) 288名
- ・中国(岡山県) 5月9日(月)～10日(火) 360名
- ・四国(香川県) 6月16日(水) 185名
- ・九州(宮崎県) 8月30日(火)～31日(水) 160名

合計 1,378名

### 3. 検査検定事業（公益目的事業）

#### （1）コースの認定

認定コース規程に基づき、下記2コースを新規認定コースとして認定した。

また、26コースを更新認定した。

第431号 茨城県 道の駅いたこ グラウンド・ゴルフ場

第432号 宮城県 [若林弁天パーク] 白石市グラウンド・ゴルフ場

#### （2）用具の認定

用具認定規程等に基づき、下記の4社17点を認定用具として認定した。

また、4社12点を更新認定した。

- |                |                         |
|----------------|-------------------------|
| ・アシックスジャパン株式会社 | <クラブ1点・ホールポスト2点>        |
| ・株式会社ニチヨー      | <クラブ1点>                 |
| ・羽立工業株式会社      | <クラブ2点・ボール2点・スタートマット1点> |
| ・合同会社ASPRYER   | <クラブ8点>                 |

### 4. その他事業（公益目的事業）

#### （1）震災復興等支援の実施

各種事業及びグラウンド・ゴルフだよりを通して、被災地や被災された方々を支援するための広報活動を行った。

#### （2）国際交流事業の実施

国際グラウンド・ゴルフ連盟と連携を図りながら、アジア及びポーランド、スペイン等におけるグラウンド・ゴルフの普及振興に関する情報交換等の普及活動を行った。また、再延期が決定した関西ワールドマスターズゲームズについて、関係機関との調整等を行った

#### （3）広報・普及活動の充実

①機関紙「グラウンド・ゴルフだより」の発行（年4回発行、平均約133,600部）

<独立行政法人日本スポーツ振興センター スポーツ振興くじ助成事業>

②ルールブックの増刷（2021年版）

③グラウンド・ゴルフダイヤモンド賞の実施

④会員継続表彰の実施

⑤会員証の発行

⑥会員バッジの販売

⑦ホームページの充実

⑧「やってみようグラウンド・ゴルフ」（改訂版）の販売

⑨「クラブで体操」の配布

⑩普及用ポスター・チラシの配布

⑪認定コース一覧の配布

(4) 各種会議の開催

①理事会の開催

第1回 5月30日(月)

第2回 6月15日(水)

第3回 3月15日(水)

②総会の開催

定 時 6月15日(水)

③各委員会の開催(文書又はWEBによる審議を含む)

総務委員会 5月27日、3月14日

ルール等委員会 5月23日、9月13日、12月21日、2月24日

普及事業委員会 2月8日

④用具認定企業懇談会

5月11日(水)、3月21日(水)

(5) 都道府県協会事業補助金

都道府県協会が主催する事業の一層の充実を図るため、補助金を交付した。

(6) グラウンド・ゴルフが健康に及ぼす効果に関する研究

グラウンド・ゴルフの今後一層の普及推進と健康増進を図るため、広く情報を提供するとともに各種講習会等で活用した。

(7) 第6回グラウンド・ゴルフ川柳コンクール

「グラウンド・ゴルフの楽しさ、喜び」をテーマとする川柳コンクールを開催。1,726点の応募があり、7月22日及び8月7日～18日(電磁的方法)に審査委員会を開催し、入選作品を決定。第35回全国交歓大会会場において、入選者の発表を行うとともに最優秀賞及び優秀賞受賞者を大会に招待した。